

小学校家庭、中学校技術・家庭 家庭分野の内容一覧

小学校	中学校
A 家族・家庭生活	A 家族・家庭生活
(1) 自分の成長と家族・家庭生活 ア 自分の成長の自覚、家庭生活と家族の大切さ、家族との協力 (2) 家庭生活と仕事 ア 家庭の仕事と生活時間 イ 家庭の仕事の計画と工夫 (3) 家族や地域の人々との関わり ア(ア) 家族との触れ合いや団らん (イ) 地域の人々との関わり イ 家族や地域の人々との関わり方の工夫 (4) 家族・家庭生活についての課題と実践 ア 日常生活についての課題と計画、実践、評価	(1) 自分の成長と家族・家庭生活 ア 自分の成長と家庭生活との関わり、家族・家庭の基本的な機能、家族や地域の人々との協力・協働 (2) 幼児の生活と家族 ア(ア) 幼児の発達と生活の特徴、家族の役割 (イ) 幼児の遊びの意義、幼児との関わり方 イ 幼児との関わり方の工夫 (3) 家族・家庭や地域との関わり ア(ア) 家族の協力と家族関係 (イ) 家庭生活と地域との関わり、高齢者との関わり方 イ 家族関係をよりよくする方法及び地域の人々と協働する方法の工夫 (4) <u>家族・家庭生活についての課題と実践</u> ア 家族、幼児の生活又は地域の生活についての課題と計画、実践、評価
B 衣食住の生活	B 衣食住の生活
(1) 食事の役割 ア 食事の役割と食事の大切さ、日常の食事の仕方 イ 楽しく食べるための食事の仕方の工夫 (2) 調理の基礎 ア(ア) 材料の分量や手順、調理計画 (イ) 用具や食器の安全で衛生的な取扱い、加熱用調理器具の安全な取扱い (ウ) 材料に応じた洗ひ方、調理に適した切り方、味の付け方、盛り付け、配膳及び後片付け (エ) 材料に適したゆで方、いため方 (オ) 伝統的な日常食の米飯及びみそ汁の調理の仕方 イ おいしく食べるための調理計画及び調理の工夫 (3) 栄養を考えた食事 ア(ア) 体に必要な栄養素の種類と働き (イ) 食品の栄養的特徴と組合せ (ウ) 献立を構成する要素、献立作成の方法 イ 1食分の献立の工夫 (4) 衣服の着用と手入れ ア(ア) 衣服の主な働き、日常着の快適な着方 (イ) 日常着の手入れ、ボタン付け及び洗濯の仕方 イ 日常着の快適な着方や手入れの工夫 (5) 生活を豊かにするための布を用いた製作 ア(ア) 製作に必要な材料や手順、製作計画 (イ) 手縫いやミシン縫いによる縫ひ方、用具の安全な取扱い イ 生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画及び製作の工夫 (6) 快適な住まい方 ア(ア) 住まいの主な働き、季節の変化に合わせた生活の大切さや住まい方 (イ) 住まいの整理・整頓や清掃の仕方 イ 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方の工夫	(1) 食事の役割と中学生の栄養の特徴 ア(ア) 食事が果たす役割 (イ) 中学生の栄養の特徴、健康によい食習慣 イ 健康によい食習慣の工夫 (2) 中学生に必要な栄養を満たす食事 ア(ア) 栄養素の種類と働き、食品の栄養的特質 (イ) 中学生の1日に必要な食品の種類と概量、献立作成の方法 イ 中学生の1日分の献立の工夫 (3) 日常食の調理と地域の食文化 ア(ア) 用途に応じた食品の選択 (イ) 食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理 (ウ) 材料に適した加熱調理の仕方、基礎的な日常食の調理 (エ) 地域の食文化、地域の食材を用いた和食の調理 イ 日常の1食分のための食品の選択と調理計画及び調理の工夫 (4) 衣服の選択と手入れ ア(ア) 衣服と社会生活との関わり、目的に応じた着用や個性を生かす着用、衣服の選択 (イ) 衣服の計画的な活用、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ イ 日常着の選択や手入れの工夫 (5) 生活を豊かにするための布を用いた製作 ア 製作する物に適した材料や縫ひ方、用具の安全な取扱い イ 生活を豊かにするための資源や環境に配慮した布を用いた物の製作計画及び製作の工夫 (6) 住居の機能と安全な住まい方 ア(ア) 家族の生活と住空間との関わり、住居の基本的な機能 (イ) 家族の安全を考えた住空間の整え方 イ 家族の安全を考えた住空間の整え方の工夫 (7) <u>衣食住の生活についての課題と実践</u> ア 食生活、衣生活、住生活についての課題と計画、実践、評価
C 消費生活・環境	C 消費生活・環境
(1) 物や金銭の使い方と買物 ア(ア) 買物の仕組みや消費者の役割、物や金銭の大切さ、計画的な使い方 (イ) 身近な物の選び方、買い方、情報の収集・整理 イ 身近な物の選び方、買い方の工夫 (2) 環境に配慮した生活 ア 身近な環境との関わり、物の使い方 イ 環境に配慮した物の使い方の工夫	(1) 金銭の管理と購入 ア(ア) 購入方法や支払い方法の特徴、計画的な金銭管理 (イ) 売買契約の仕組み、消費者被害、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理 イ 情報を活用した物資・サービスの購入の工夫 (2) 消費者の権利と責任 ア 消費者の基本的な権利と責任、消費生活が環境や社会に及ぼす影響 イ 自立した消費者としての消費行動の工夫 (3) <u>消費生活・環境についての課題と実践</u> ア 環境に配慮した消費生活についての課題と計画、実践、評価

※枠囲みは選択項目 3学年間で1以上を選択